



プレスリリース

2023年5月22日
京都府京丹後市

「京丹後産紅はるか」の冷凍焼き芋を開発！ ～ふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税 3.0」第3弾が始動！～

- ・ (寄附受付期間): 本日 2023年5月22日～2023年12月31日
- ・ (目標寄附額): 119万円
- ・ 「#ふるさと納税 3.0」による累計寄附額は約9,000万円
- ・ 地場産品の創出を通じて、地域経済の活性化を目指す

京丹後市(市長:中山 泰)は、本市を拠点に、農業事業を展開する株式会社三豊(以下、三豊、代表取締役:三浦 享)と連携し、地場産品の創出を支援する「ふるさと産品創出支援事業(#ふるさと納税 3.0)」(以下、本事業という。)の第3弾として、京丹後産「紅はるか」を使用した冷凍焼き芋の開発プロジェクトに取り組み、本日5月22日より、クラウドファンディング(以下、CFという。)による寄附受付を開始しました。



本事業は、地場産品の創出を目指す事業者を公募し、地場産品の創出に必要な資金を補助金として交付するものです。交付する補助金の原資は、ふるさと納税型 CF で寄附を募り調達し、必要な寄附額に到達すれば、地場産品の創出に向けた事業を開始することができます。昨年6月に本事業の公募を開始して以降、2つのプロジェクト*の事業化に成功し、累計約9,000万円の寄附をいただきました。

この度、本事業の第3弾として、丹後の農業を支え続けて100年以上の歴史を持つ三豊より、京丹後産の紅はるかを使用した、冷凍焼き芋を開発する事業提案があり、本プロジェクトの立ち上げに至りました。

本プロジェクトでは、「焼きたての味をご家庭に」をテーマに、京丹後産紅はるかの甘み、旨味を逃すことなく、焼きたての味を提供するため、急速冷凍庫の導入を目指します(CF 目標寄附額 119万円)。急速冷凍庫の導入により、美味しさだけでなく、利便性、保存性の向上も実現します。

今後も、本事業を活用し、産業振興、雇用の促進を図るとともに、ふるさと納税を推進し、地域経済の活性化に努めてまいります。

なお、本プロジェクトの詳細は次頁をご覧ください。

<プロジェクト概要>

- 実施事業者: 株式会社 三豊
- プロジェクト名称: 京の味覚「京都産極上紅はるか」の冷凍焼き芋 開発プロジェクト
- 目標寄附額: 1,194,000 円
- 創出する産品(返礼品):
- ・京の味覚「京都産極上紅はるか」の冷凍焼き芋 2Kg (寄附額 7,000 円)
 - ・京の味覚「京都産極上紅はるか」の冷凍焼き芋 3Kg (寄附額 10,000 円)
- プロジェクト実施期間(予定):
- | | |
|-----------|----------------------------------|
| ～寄附受付～ | 2023 年 5 月 22 日～2023 年 12 月 31 日 |
| ～急速冷凍庫導入～ | 2024 年 1 月初旬頃 |
| ～返礼品の発送～ | 2024 年 1 月中旬以降順次 |

※早期にプロジェクトが達成した場合、返礼品の発送時期が早まる可能性があります。

プロジェクトの詳細は以下の特設ページをご覧ください。

(特設ページ):

<https://furusato-kyotango.jp/cf/detail.php?unid=3dc0e5f67465952770c0a1456a7c0fe3>



ふるさと産品創出支援事業(#ふるさと納税 3.0 概要については以下をご覧ください。

https://www.city.kyotango.lg.jp/material/files/group/1/20220614_n076.pdf

* 第 1 弾(熟成肉)および第 2 弾(クラフトビール)のプロジェクト詳細は以下のページをご覧ください。

<https://furusato-kyotango.jp/cf/project.php>

京丹後市について(<https://www.city.kyotango.lg.jp/>)

京丹後市は日本列島のほぼ中央、京都府北部の日本海に面する位置にあり、「ユネスコ世界認定」を受けている「山陰海岸ジオパーク」の美しい海岸線を有するまちです。また、伝統的な絹織物である「丹後ちりめん」発祥の地でもあり、絹織物の生産量は日本一を誇ります。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

京丹後市 市長公室ふるさと応援推進課 担当: 檜(ひのき)
Tel: 0772-69-1100 / E-mail: furusui@city.kyotango.lg.jp